

令和6年度 宮城県築館高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす								
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学	○	○	○	理科	○	○	○					
	国語を適切に運用し、他者の意見や情報を的確に理解する能力を育成するとともに、全ての学習の基盤となる語彙力と伝えあう力を高める。			文化の歴史的・地域的多様性を具体的・体験的に理解させるとともに、科学的探究の精神に基づき歴史や社会を幅広く客観的に考察し論理的に思考する力、及び探求心を養う。			学習を通じて理解した内容とともに、対象化された社会の実相・実態を認識させ、自己との関わりや自己を取り巻く社会との関係を社会的コンテクストを思考の基底に置き理解できるようにする。			数学への興味・関心を持たせ、学習意欲の向上を目指すとともに、基礎基本の定着を図り、数学的なものの見方や考え方を培う。			身の回りの事象と関連づけた授業を行うことで理科に対する興味・関心を高めながら自然観を育成するとともに、積極的に観察・実験を取り入れることで科学的に探求する能力と態度を育てる。												
	保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	家庭	○	○	○	情報	○	○	○					
	生涯スポーツを見据えて、運動に意欲的に取り組む姿勢を育て、技能・体力の向上を図るとともに、心身ともに健康的な生活を送ることができるよう、必要な知識・考え方を養う。			芸術各分野の幅広い活動を通じて人間にとっての芸術の必要性を理解させ、芸術的感性と技能を高め、生涯にわたって芸術を愛好する心情を育む。			習熟度別授業とチーム・ティーチングを通じ、英語基礎力の定着・実践力の養成を図る。また、英語を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身につけさせる。			人の一生に関わる家族・福祉・衣食住・消費生活などの基礎的・基本的知識と技術を習得し、その変遷と文化的背景も理解させる。また、男女が協力して生活し活動する実践的な態度を育てる。			情報を活用するための知識・技能を習得させ、情報に対する科学的な見方を養う。また、社会における情報及び情報技術の役割を理解させることで、情報化社会に対応できる人材を育成する。												
学年共通									各学年指導目標																
指導内容	① あいさつの励行	◎	○	○	1年	1) 基本的な生活習慣の確立と豊かな心の育成 2) 学習習慣の確立と確かな学力の養成 3) 自己理解と探究学習基礎の定着 4) 志を持ち、他のために貢献しようとする人材の育成																			
	② 朝の時間の活用	○	○	○		2年	1) 規律ある生活態度、高い規範意識と豊かな心の育成 2) 進路目標の具体化と目標達成に向けて自ら探究する態度の育成 3) 進路目標を実現するために必要な学習習慣と確かな学力の養成 4) 他者のために貢献しようとするボランティア精神に長けた人材の育成																		
	③ 清掃活動の徹底	○	○	○	3年		1) 規律ある生活態度、高い規範意識と他者を理解できる豊かな心の育成 2) 確かな学力の養成 3) 生徒本人および保護者との連携を通じた明確な進路・職業意識の育成 4) 志を持ち、地域から広く国際社会のために貢献できる生徒の育成																		
	④ 築高生たる身だしなみの保持	○	○	○		3年																			
	⑤ 週課題への取組の徹底	○	○	○	3年																				
	⑥ ボランティア活動への積極的参加	◎	◎	◎		3年																			
指導内容					ねらい			指導教科等			実施時期			時数			かかわる			もどめる			はたす		
共通	対古川高校定期戦	学校や学級、部活動への帰属意識を高めるとともに伝統を尊ぶ精神を培う。			特別活動	4月1日間	6	◎	◎	◎															
	生徒総会	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動	6月・10月	4	○	◎	◎															
	文化祭	日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。			特別活動	8～9月3日間	18	◎	○	◎															
	体育祭	集団行動を体得し、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動	10月2日間	12	◎	○	◎															
	人のためプロジェクト(ボランティア・地域貢献)	地域貢献活動とおして自己有用感を高め、自信と誇りを持ち「生きる力」を体得する。			特別活動	年間		◎	◎	◎															
1年	新入生オリエンテーション	高校の授業に向け学習法を習得させ、人間関係作りや学校生活の基礎的理解を支援する。			学年行事	4月	12	○	◎	○															
	応援練習	学校への帰属意識と学年、クラスの連帯感を持つ。			特別活動	4月	6	◎	○	◎															
	スタディーサポート	学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校初年度に明確な目標と課題意識を持たせる。			特別活動	4月・8月	12	○	○	○															
	選択科目説明会	自らの適性や進路目標を踏まえ、主軸となる教科を選択させる。			特別活動	6月	1	○	○	○															
	・になりたい自分発見プロジェクト ・探究学習基礎	ライフプランと社会における自らの役割を考えさせることで、自分らしい生き方を模索させる。			総合探究	5～3月	33	○	◎	○															
	進路ガイダンス	自分の進路希望に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。			総合探究	7月	2	○	◎	○															
2年	スタディーサポート	学習習慣・意欲・生活状況を見直し、「学習」を基軸に高校生活の充実と進路意識の高揚を図る。			特別活動	8月3月	12	○	○	○															
	科目選択説明会	教科の特性を十分理解し、進路目標を念頭に学習に向かう姿勢を持たせる。			特別活動	6月	1	○	○	○															
	地域課題解決探究活動(日本一住みやすい街づくりはらプロジェクト2024)	地域課題の発見と解決策の模索を主軸とし、フィールドワークやOJTを取り入れて探究することで地域貢献の意識を涵養する。			総合探究	5～3月	29	◎	◎	◎															
	進路ガイダンス	進路希望に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図るとともに目標を明確にする。			総合探究	7月	2	○	◎	○															
3年	「になりたい自分宣言」探究活動総括	探求活動での気づきや課題、成果を自らに引き寄せて考察し、進路及びライフプランを具体化する。			総合探究	6月	3	○	◎	○															
	進路別説明会	これまでの進路学習に基づいて希望の進路を実現していくスケジュールを立てる。			学年行事	7月	2	○	◎	○															
	各種面接練習	志望理由を明確化し、進路実現に向けて必要となる知識と技術を身につける。			特別活動	9～11月	2	○	○	○															
											合計時数		157												